

みどりみらい 2nd SEASON ぐんじとしのりの議会報告

2005/03/24 Vol. 54 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / mmirai@kitemachi.com

印西市議会/平成 17 年第 1 回定例会報告 (2)

いつもお世話になっております。印西市議会第 1 回定例会 (3 月議会) は、3 月 25 日 (金) までの会期にて行われ、現在休会中です。今回は、予算審査特別委員会の審議結果についてご報告していきたいと思ひます。

当初予算案を委員会否決しました。～ 本採決は 24 日の予定です。

3/4 (金曜日)～3/10 (木曜日) までの日程で行われました「予算審査特別委員会*」にて、来年度の当初予算案を委員の反対多数で否決しました。私も反対しました。その内容についてご報告いたします。

*予算審査特別委員会は現在の議員全員 (23 名) にて構成。委員会委員長と長期病欠議員を除いた委員にて 10 日に採決を行い、6(賛成) / 15(反対) にて否決しました。

何が争点となったのか？ 2 つの大きな争点を記載します。

反対議員それぞれは反対内容に差異があり、予算案中の同じ争点での反対ではありません。

1) 松山下公園の体育館建設を巡って

反対議員のほとんどがこの案件に反対しています。私も納得できない案件だと考えています。(言い換えますと、賛成議員はこの案件に賛成していることとなります。)

主な設備について

メインアリーナ バスケットボール(2 面) バレーボール(3 面) バドミントン(10 面)
ハンドボール(1 面) 卓球(15 面) が とれる大きさ (46x37m) です。

放送席 / 審判席

天井高 12.5 メートル(バレーボール公式競技)

観覧席 (固定席 908 席 + 車椅子席 16 席)

ランニングコース(約 200 メートル)

サブアリーナ バスケットボール(1 面) バレーボール (1 面) バドミントン(3 面)
フットサル(1 面) が とれる大きさ (35 x 25m) です。

天井高 9.0 メートル

武道場 柔道 2 面、剣道 2 面、なぎなた 2 面 が取れる大きさです。

弓道場 近的(6 人立)

他 トレーニングルーム、多目的室、会議室、更衣室、シャワールーム等

総工費 **37 億 7400 万円 (維持費が年間 8000 万円)**

(ぐんじとしのりから市民の皆様へ / ぐんじとしのりの考え方)

体育館の必要性には異論をはさみませんが、ここまで豪華な施設が必要でしょうか？

この案件については、多くの議員より、「市民のニーズ把握、説明責任」、「体育館の場所」、そして「工事の発注先について」等々、多くの疑問が出されております。そもそも印西市(当時は印西町)が昭和 62 年に策定した松山下公園の「実施設計」中では体育館は、「住民のコミュニティ施設」として位置付けられ、体育館の脇には「プール」も計画されていました。しかしその後体育館の規模が拡大され現在に至っております。私はこの案件については市民の意見を十分に汲み、市における「スポーツ振興計画」の策定を行い、時間をかけて設備内容についての検討を行っていくべきだと思います。

2) 北総線への定期券補助を巡って ~ このままだと市民サービスができません!

一部の議員から、補助の方法について「疑問の声」があがっています。(私はこの案件には全面的に賛成し、執行部予算を踏襲する形での原案採決を望んでいます。反対する理由が全くわかりません。)

(反対者の意見より) * 納得できるものではありませんが、その主張を記載します。

「補助に反対しているわけではありませんが、補助は市民に対して直接行うもので鉄道会社に行くものではありません。また、補助は高校生に限定し、単年度ごとの補助金とするべきです。」

(ぐんじとしのりから市民の皆様へ/ぐんじとしのりの考え方)

何を言っているのか、全く市民生活がわかっていません。反対者の論法ですと、市民は今までどおり定期券を購入し、補助を受けるために市役所や出張所に期間内に出向いて手続きを行ったあとの「還付」となります。果たして定期券を買うときに、あらかじめ割引かれた金額で購入*するのと、あとから「還付」を受ける方法とどちらが市民負担が軽いでしょうか?また、市役所での職員の作業量はどちらが少ないでしょうか?行政改革に全く逆行する意見には賛意をしません。

* 割引金額で市民が通学定期券を購入できるように、北総鉄道では既に機械設備やコンピュータシステムのソフトを変更しています。市民負担を減らすために、北総鉄道では市役所に対して割引を行った金額を請求することでおおむね合意しており、補助金どころか本来は手元に入のお金を売掛金のような形で繰り延べて市からの支払いを受けることになり、手許現金が少なくなります。

また、反対者の意見では高校生に限定となっていますが、原案では高校生と大学生で考えられています。なぜ、高校生だけなのでしょう。私は学生であれば小学生から社会人まで広く補助すべきであると主張しております。(小学生や中学生には異論があると思いますが、その対象者はごくわずかで、印西市に住んで私立学校に通っていただけることに感謝をしたいと思ひますし、生涯学習の時代に「学ぼうとする」考えのある方には補助をすべきであると思ひます。)

今回の議会で、執行部では市民**に対して 2010 年まで 5 年間限定の通学定期券の購入補助を行おうとした提案を行っています。その内容を以下に記載します。

(**「市民の代表」として私をはじめとする議員は議会に出席していると信じています。)

平成 17 年度 印西市予算書 P12 第 3 表 債務負担行為 (抜粋して記載)

北総線地域限定通学定期企画乗車券負担金

自 平成 17 年度 至 平成 21 年度 負担金 552,860 千円以内

この項目は、地方自治法 214 条に基づくもので、印西市が北総鉄道に対して「通学定期券」の購入補助を行うこと、つまり、「債務の負担をします。」ということをして「項目と期間と限度額」について記載し、5 年間にわたる「履行責任」を北総鉄道に対して負いますよと市民に明示し、約束をするものです。

(執行部では、この 5 年間の補助を北総鉄道に対して「履行する」と約束をしようと考えて、今回の議会で議員に提案しようとしています。しかし、反対者はこの項目を削って、単年度の補助金にすべきだと反対しています。私にはその理由がわかりません。市民に対して、5 年間の約束をできないと言うのでしょうか?(毎年、3 月の定例議会ごとにこの案件を議論しなくてはならないのでしょうか?)

市民の皆様はどのようにお考えになりますか?

3月24日(木曜日)に予算案審議が行われます。24日(木曜日)にはぜひ議会の傍聴にお越しください。

参考/定期券は補助によりいくらになるの? (以下に1ヶ月通学定期の旧>新価格を記載します。)

印西牧の原-白井 ¥12110 > ¥9090 NT中央-白井 ¥8880 > ¥6660

印西牧の原-新鎌ヶ谷 ¥15070 > ¥11310 NT中央-新鎌ヶ谷 ¥13730 > ¥10300

印西牧の原-京成高砂 ¥19110 > ¥14340 NT中央-京成高砂 ¥18300 > ¥13730

いつもご支援ありがとうございます。次回も3月議会の報告を行ってまいります。あるべき市政の姿を求めて皆様と手を携えていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。 ぐんじとしのり